

令和元年（2019年）6月17日

特別支援連携協議会だより

根室管内特別支援連携協議会事務局（根室教育局）

令和元年（2019年）6月11日（火）に、別海町役場において、令和元年度第1回特別支援連携協議会を開催しました。本協議会は、幼稚園から高等学校までの各学校等の代表者や、医療、保健、福祉、労働、保護者等の関係者で構成されており、管内の特別支援教育の推進に向けた協議等を行っています。本協議会で話し合われた内容等について紹介します。



説明「令和元年度特別支援教育総合推進事業について」

令和元年度各種研修会の日程・会場について

【特別支援教育基本セミナー】

5月11日（土）実施済

【特別支援教育進路指導協議会】

7月17日（水）13:25～16:00 別海町役場

【管内市町村教育委員会就学事務担当者等研修会】

7月17日（水）9:30～11:50 別海町役場

【特別支援教育充実セミナー】

10月10日（木）9:30～16:00 別海町役場

発達障がい支援成果普及事業について

通常の学級における特別な教育的支援の充実を図ります。

【推進地域】

羅臼町（継続）

【推進校】

羅臼町立羅臼幼稚園（新規）

根室市立花咲小学校（新規）

別海町立別海中央小学校（継続）

中標津町立丸山小学校（新規）

標津町立標津小学校（新規）

根室市立光洋中学校（新規）

羅臼町立知床未来中学校（継続）

北海道中標津高等学校（新規）

北海道教育推進計画では、特別支援教育に関する研修を受講した教員の割合を令和3年度までに100%にすることを目標にしています。たくさんの受講をお願いします。



令和元年度根室管内の取組の重点

特別支援教育に係る国や道の方針、根室管内の現状等を踏まえ、令和元年度の根室管内の特別支援教育に係る取組の重点を以下としました。

「切れ目のない一貫した指導や支援に向けた特別支援教育の推進」

・教育と福祉の連携 ・学校段階間の円滑な接続



協議「切れ目のない一貫した指導や支援に向けた各機関の取組について」

各委員からの報告及び意見

- 幼稚園や学校、関係機関が顔を合わせる「場」を設定したことにより、子どもの様子や保護者との関わり等について日常的な情報共有が図られるようになった。
- 個別の支援計画（教育支援計画）の作成と子どもやその保護者との定期的な教育相談をセットにすることにより、指導や支援の充実につながっている。
- 特別な教育的支援を必要とする子どもたちを取り巻く状況が複雑化しており、横の連携を一層強める必要を感じる。どのようなときに、どのような機関とつながればよいか理解を深める必要がある。
- 子どもの実態とともに具体的な支援の方法を引き継ぐことにより、入学当初から適切な支援を行うことができる。

協議のまとめ

- 共生社会を実現させるために必要なことは、適切な支援と当事者に寄り添う支援者の存在である。
- 特別支援学級に在籍する子どもたちが増えているが適切な学びの場なのか。環境によって障がいの状態が変わることを全教職員が認識し、通常の学級において、環境調整が適切に行われているか再度確認する必要がある。
- 子どもの現象を正確に把握するためには、どのような情報を集めるのか、そのためにどのような機関とつながるのかが重要である。支援者が支援を求めることも大切である。